

第1部 基調講演



「四次産業革命を巡る技術の流れの中で特許情報活用がビジネスの鍵になる！」

講演：後谷国際特許事務所所長 後谷陽一

【講演内容】

四次産業革命によりあらゆる業種・業態が繋がり、次々とビジネスを創出している。

産業に革命をもたらしつつある中心的な技術のIoTは、AIや通信を中核とした極めて多くの先端技術の集合体で、知財の複合体といえる。そして、昨今のオープンイノベーションの流れのなか、それぞれの技術の権利者は多種多様な会社に分かれている。

このような状況のもと、安定的にIoT技術の産物である新規ビジネスを展開するためには、極めて高度な知財戦略が必要であり、知財情報をいかに活用できるのかが成功の鍵となっている。

【後谷様略歴】

後谷国際特許事務所 所長 (2018.8.8-)

正林国際特許商標事務所 顧問 (2018.11.1-)

鳥取大学 客員教授

特許庁 審査第三部 部長 (2017.7.8-2018.7.25)

特許庁 審査第四部 部長 (2015.7.31-2017.7.4)

JETRO北京事務所 知的財産権部 室長 (2004.3.15-2007.6.30)

社団法人発明協会 特許流通促進事業センター 部長 (2002.4.1-2002.7.31)

財団法人日本テクノマート 特許流通事業本部 事務局次長 (2001.7.1-2002.3.31)